



震災伝承施設に登録されました

岩沼海岸と山元海岸には東日本大震災からの海岸堤防復旧工事の際に取り組んだ、粘り強い海岸堤防の構造の説明看板や完成を記念した銘板が設置されています。また、津波防災地域づくりの説明や、避難施設・避難場所を示した案内看板も設置しています。このたび、震災伝承ネットワーク協議会においてこれらの施設が震災伝承施設に登録されました。



▲岩沼海岸（説明看板）



▲山元海岸（記念銘板）



▲山元海岸（かみ合わせ構造）

震災伝承施設とは？

東日本大震災から得られた実情と教訓を伝承する施設で、以下のいずれかの項目に該当する施設です。

- ①災害の教訓が理解できるもの
- ②災害時の防災に貢献できるもの
- ③災害の恐怖や自然の畏怖を理解できるもの
- ④災害における歴史的・学術的価値があるもの
- ⑤その他（災害の実情や教訓の伝承と認められるもの）